



第67号

2019
Jul.

あした 明るい未来のために もっと明日へ
みらい



社会福祉法人 **上天草会**

〒861-6305
熊本県天草市栖本町湯船原661番地

発行

養護老人ホーム
(外部サービス利用型特定施設)
特別養護老人ホーム
地域密着型特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
ショートステイ
ヘルパーステーション
居宅介護支援事業所



梅寿荘 TEL.0969-66-2132
FAX.0969-66-2221

ホームページアドレス
<http://www.baijuso.sakura.ne.jp/>
Eメール: baijuso@cello.ocn.ne.jp

編集 梅寿荘職員



養護通信

日帰り旅行

5月9日から6月6日の期間で3班に分かれ日帰り旅行を行いました。1班目は天草町方面へ出かけ椿公園から西海岸を眺め、とても喜ばれていました。昼食も、それぞれ希望のメニューで普段は少食の方も、ほとんど召し上がった이었습니다。「時々は、こんなメニューも食べたいな」との声も聞かれていました。ま



天草海中公園にて記念撮影

た、2班目は倉岳の冥土サロンのへ出かけ、たくさんのご馳走を堪能され、その後は演劇で爆笑されていました。とても有意義な一日だったと話されていました。最後の3班目は西の久保公園へ花菖蒲の見学へ出かけました。たくさん花菖蒲を見学し、心が洗われたようだったと笑顔で話されていました。3班とも好天に恵まれ、楽しいひと時を過ごしていただくことができました。秋にも日帰り旅行を行



めったにない御馳走に舌鼓を打つ利用者の皆さん

Contents

- P1 養護通信
- P2 令和元年度施設運営方針
- P3 特養通信／ユニット通信
- P4 デイサービス通信／各種案内



花菖蒲の見学に行きました

いたいと考えています。今回、参加できなかった方も秋の旅行を楽しみにされています。

基本理念



地域生活を築く

“We create a next road”

—私達は次の道を創っていく—

各事業所事業方針

(1) 養護老人ホーム
「自分でやり遂げる生活」

クラブ活動や外出、地域社会との繋がりを実感することで、活気ある生活の場として施設が機能するように支援します。また、介護が必要な入居者には、介護保険サービスを利用することで施設生活を継続できるように支援します。

(2) ホームヘルパーステーション
「会話重視の関係作り」

サービス提供において、利用者との1対1になる場面が多くあります。そのような中で信頼関係を構築することはとても大切なことです。コミュニケーションをしっかりと行い、安心してサービスを受けて頂けるようにします。

(3) 特別養護老人ホーム
「当たり前前の生活を守る」

施設に入居しても、変りない生活を送れるように、日々の暮らしの充実、快適な住まいづくり、家族や地域と繋がりを実感できるように支援します。

(4) ショートステイ
「在宅生活の継続を実現」

利用者も家族もご負担なく、在宅生活が継続できるように、施設への短期間入居による支援を行います。

(5) 地域密着型
特別養護老人ホーム
「1日の暮らし視点に」

「暮らしの継続」を理念とするユニットケアの手法を取り入れ、1日（24時間）の暮らしを重視した施設生活支援を行います。

(6) デイサービスセンター
「生活密着による関わり合い」

生活における楽しみや生きがい、健康のため、困りごとや不便さなど、生活に密着した課題に対して、通いの場を利用して、通いにより解決できるように支援します。

(7) 居宅介護支援事業所
「生活が見えるケアプラン」

利用者本人のためのケアプラン作成に努め、在宅生活が継続できるように支援します。

(8) 総務課
「安定した経営のための管理」

福祉を取り巻く環境がめまぐるしく変化している中、社会変化に柔軟に対応できるように、事業運営、ガバナンス強化を行っていきます。

(9) 栄養課
「安心・安全な食事の提供」

利用者がおいしく、楽しく食べてもらえるような食事提供を行います。また、いつまでも健康で生活できるように、栄養管理を行います。

役員変更のお知らせ

本年度、役員の一部変更がありましたので、新しい役員をご紹介します。

理事長	原田 英樹	評議員	登本 玄一
理事	嶋村 タツ子	評議員	木村 臣進
理事	盛田 大輔	評議員	緒方 泰弘
理事	倉本 由紀子	評議員	前田 正之
理事	原田 弘司	監事	松本 勇二
理事	山方 隆太郎	監事	前田 亮一

創作活動



特養ではリハビリを兼ね、創作活動の一つとして貼り絵を行っています。
 今回は「紫陽花と雨」をテーマに制作をしていただきました。
 時間をかけての作業で利用者様も一生懸命に貼られていました。
 制作が完了すると「次は何をしようか」と積極的になられています。
 今後も色々な貼り絵に挑戦していただこうと考えています。



貼り絵 完成!



貼り絵風景

ベランダ菜園



ふだん草が元気に育ちました

ユニットでは、ベランダ菜園で育てていた、ふだん草が元気に青々と育ち、5月の下旬に収穫を行いました。

収穫をしたふだん草を使い、入居者様と職員と一緒に白和え作りをしました

た。「味付けは大丈夫だろうか」「野菜の大きさはこれくらいでよかるか」と話し合い、協力しながら、美味しい白和えを作ることができました。

採れたてのふだん草で作った白和えは、格別であった様子で、美味しそうに召し上がられる姿が多く見られました。「美味しかった」「また作りたい」と嬉しい言葉もいただきました。

今後も、季節を楽しんでいたただけるように、野菜作りや料理作りを企画していきたいと思えます。



ハエたたき作り

デイサービスではシユロの葉でハエたたき作りを行いました。「今は作らんなく」と皆さん話されましたが、作り始めると手際よく葉と葉をひもで結び「もつと詰めて結ばんば」とお互いに見比べながら上手に作りあげていらっしやいました。「懐かしかな」と



まずは切りそろえて…



集中してひも結び

昔の話に花も咲き楽しい創作活動となりました。でき上がったハエたたきはデイサービスの道具として活用しています。材料を提供してくださったご家族様ありがとうございました。職員にとっても貴重な体験となりました。

季節に合わせた食行事

栄養課では季節に合わせた食行事を企画、実施しています。5月にはふきむき6月には梅ジュース、梅干し作りをしていただきました。ふきむきでは「あんたは早かなあ」「手のこがん黒くなった」といながら皆さん手慣れた様子で真剣に作業に取り組まれていました。

7月は七夕飾りそうめん、土用の丑の日にはうな丼を提供予定です。食事から季節を感じていただけるように、旬の食材を使った献立作りを行っていきたいと思います。



ふきむきの様子

梅寿荘 夏まつり

日時：令和元年8月2日（金）

場所：梅寿荘「みんなの広場」

※雨天時、梅寿荘内ホール

皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

告知!!

あとぜき

早いもので今年も半分を過ぎました。年号が平成から令和へと移り変わり、昭和生まれの私としては何か随分年を取ったような気持ちになりました。「令和」穏やかに過ごせる時代になるといいなと私ごとではありますが、そう願っています。皆さんも楽しく穏やかに過ごせるよう毎日を大切に過ごしてください。

(M・T)

掲載している写真は、利用者およびご家族に承諾を受けています。

Facebookのご案内

梅寿荘では本紙の他にFacebookにて各種情報をリアルタイムに発信しています。

ぜひご覧ください。



facebook